

かがやき

令和2年8月6日(木)
多摩市立連光寺小学校
特別支援教室 かがやき学級
学級通信 NO. 5

それでも夏休みはやってくる！・心も体も健康に2

7月後半、かがやき面談ありがとうございました。8月に入りました。早いもので前期も折り返しを過ぎました。この夏は誰も経験したことのない夏になっています。長梅雨、変則夏休み、多くの変則的的日常。それでも夏はやってきていて、夏休みが始まります。セミの声は日増しに多くなり、梅雨も終わり、夏の日差しが戻ってきます。子どもたちも楽しみにしています。これまでとは違うことが日常生活の中に多くありますが、子どもたちは頼もしいほど元気です。この夏休みを元気に楽しく健康に過ごしていって欲しいと切に願います。

前期のグループ指導の風景「お互いに学び合う」

前期、低学年から高学年までのグループ指導では学年の実態に応じて「お互いが学び合う」指導を行ってきました。例えば低学年では2年生が1年生の見本となる指導上の演出を行いました。授業の前や最中に個々の2年生に秘密の指令っぽくさやきます「〜くん〜さん。今日は1年生の見本だよ。お兄さん、お姉さんとしてよろしくね！」すると聞く姿勢や応答の言葉使い等、自分で見本となろうとしてくれます。1年生には「ほら、お兄さん、お姉さんは何をしているかな」と声をかけます。1年生は上級生の姿を真似していきます。教師が「〜しなさい！」「〜でしょ！」と言う前に子どもたちはお互いが学び合い、気づく場面を見ることができました。

中学年では仲間意識を作ったり共有したりすることを意識しました。「自分の世界」で完結しがちな自分の気持ちや思いを相手に伝える。共有する。なかなか難しいことです。チームで何かが出来た時、何かがかうまいかないときに、友だち同士で声をかけ合う。チームごとに集まる。最初は自分だけで完結してしまい、一人一人バラバラな雰囲気もありましたがチームごとのゲーム演習を通してだんだんお互いへの意識が作られていきました。「一緒にやろうぜ」「俺が代わりにやってやろうか？」「きりかえなよ」「今の言い方やめなよ」少しずつグループとしての一体感も生まれていきました。

高学年は「相手を知る・自分を知る」をテーマにグループ学習に取り組んでいます。授業前半に「YES・NO」ユーはどこ？というアンケート形式の演習を取り入れ、自分の意見や考え方を共有する時間を作りました。「中学進学は楽しみ？」「じつは甘えん坊？」「最近イライラする？」「本や映画で泣いたことはある？」聞かれたお題に場所を移動しながら答えていき、どうしてその選択をしたのか理由も聞いていきます。「え〜！そなの！！」「へ〜そなんだ。意外」普段一緒に過ごす仲間の意外な一面に気づく場面もありました。相手の違う面を知る。自分で話しながら自分のことにも気づく。そんな活動を通してグループの関係をさらに深めていければと考えています。

「お互いがかかわり合いながら学ぶ」これはかがやきの中でも大きなテーマです。縦や横のつながりを通して相手のことを考える。相手との違いを知る。関わり合いの中から自分自身のことにも気づく。後期も継続させながら学習を進めていく予定です。

お知らせ

- * 個別指導計画・・・今年度は前期後期制の指導になっているので、9月末に前期のあゆみと一緒にお渡しします。また、同時に後期の個別指導計画案もお渡しし、確認していただく予定です。(詳細は後日お知らせします。)
- * 学級公開について・・・今年度は決まった日程を設けていません。お子様の指導の様子をご覧になりたいと希望される場合は事前にご相談ください。